消防ヒヤリハットデータベース事例情報シート

【事例概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	救急出動途上、交差点内にて一般車両と衝突しそうになった。
3. 体験した事例の中心的要素	救急出動途上、赤信号の交差点へ進入しようとした際に、停車していた 一般車両を猛スピードで追い越して交差点に進入してきた車両と衝突し そうになった。
4. 体験した事例の原因・理由	交差点進入時、右から来た一般車両が停車したので、左の安全確認をしながらゆっくり前進中、右側で停車していた一般車両を追い越してきた車両と衝突しそうになった。右側の車両が停車したのでそれ以上の確認をせず、左側を確認しながら交差点に進入したため、追い越してきた車両に気づくのが遅れた。

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成 19 年 6 月 0 日 午後 3 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外:信号のある交差点
4. 体験した事例の種類	他人が、回答者を負傷させた。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場	死亡していた(させていた)だろう。
合、仮に負傷したときの程度)	
6. どのようなことが起きたのか	交通事故
(起きそうになったのか)	
7. 事例体験時の活動	救急、出動途上 []
8. (7の活動中)	その他:出動途上
どのような作業中に発生したか	
9. 同様の体験は、これまでにどの	これまでに1,2回程度体験している。
程度の頻度で体験していますか。	

10. 事例体験者の属性(回答者は当事者A)

〇当事者 A	年齢[35]歳、 勤続年数[18]年、 現場経験年数[18] 年、 階級[消防司令補]、
	同様の活動 [過去に 1,2 回程]、 任務 [車長]
〇当事者B	年齢[29]歳、 勤続年数[11]年、 現場経験年数[11]年、 階級[消防副士長]、
	同様の活動 [初めて]、 任務 [機関員]
〇当事者C	年齢[29]歳、 勤続年数[8]年、 現場経験年数[8]年、 階級[消防副士長]、
	同様の活動 [初めて]、 任務 [隊員]
その他	
(当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	A • B	交差点進入時、右を確認していた	右から来た車両は停車
経過2	В	右からの車両停車を確認し、交差点進入	
経過3	A • B	交差点左を確認	
経過4	С	右から猛スピードで進入してきた車両を確認	
経過5	С	A・Bに大声で注意を促す	
経過6	В	救急車を停車させた	目の前を車両がすり抜けていった
経過7			
経過8			
経過9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

○事故の場合:事故が起きたのはどうしてだと思うか?

ヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか?

たまたま、事故にならなかった。その他:自隊の隊員の注意により事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという"あせり"を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており"あせり"を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより"あせり"を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	はい
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ	
・足元の強度が不足していた。	いいえ	

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。) ・指示内容に誤り・偏りがあった。	

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

1. その他の理由があった。

いいえ

【事故発生後の取り組みについて】	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
○注意力欠如、焦り等の対策について	
○装備・資機材の対策について	
○活動環境の対策について	
〇指揮・情報伝達の対策について	

